市民の顔が見える「市役所」としての仕事の充実を

くらし支える具体的政策を

一般質問 黒田議員

生きがいをもって働けるよう保証すべき

「工賃」より高い利用料を正せ！

「障害者自立支援法」によるサービス利用料1割の応益負担、食事代や交通費などの自己負担など、働いて工賃をかせいでも「赤字」になる実態があります。

この間、「市の食事代の補助」「制度改定」などが行われているものの、「働いて赤字がでる」実態があり、施設運営そのものも苦しい状況に変わりはありません。

黒田議員は、大塩市長に対して「働けば働くほど赤字になる実態をどう考えるのか？改善する具体的手立てをすべき」と迫りましたが、市長は一度も答弁には立たず、健康福祉部長が、「障害者自立支援法改正の国の動向・推移を見守りたい」「実態については、調査・研究する」と終始しました。

施設の仕事興しや販売所の確保を！

作業所の仕事興しや販売所については、「支援する。検討をすすめている。場所については調整中」としました。

南部・北部ごみ処理施設＝廃炉計画を問う＝

住民の健康を守る立場で、計画の早期具体を

「国崎クリーンセンター稼働」がはじまり、南部・北部処理場「閉鎖」に伴う工事等は速やかにおこなわれている実態は明らかになりましたが、「廃炉解体実施については、多額の財政支出が必要なため閉鎖後即解体着手は困難」と答弁しました。

黒田議員は、「炉が廃止されることはわかっていること。財政が厳しいといいながら中央北地区開発には無理でも財政出動するではないか。川西市のまちづくりとしての考え方や、周辺環境調査に実施についても質しました。

「新型インフルエンザ」への対応

市民の命を守りきる立場で！

市民が「不利益」を被らないための対策を「新型インフルエンザ」の流行によって、「学校や保育所などの休所や休校」「施設・商店」などへの様々な影響や問題が明らかになりました。

黒田議員は、「市として、本当に感染拡大を防ぐのならば、市民の不利益を回避する手立てを秋の流行にむけて対応すべき、国の緊急的予算を利用すべき」と市民の「不利益」の実態を明らかにし対応の具体をすすめること、川西病院など公的施設の役割の拡充、市内で医療保険を持たない方への対応など追及しました。

猪名川町と共同で市民病院へのバス運行を！

猪名川町の「ふれあいバス（日生中央駅起点）」を市と共同・広域連携し、川西病院まで運行すべきと提案。「具体的な協議、調整を進めていく」と前向きな部長の答弁でした。

市民サービス堅持・従事者を守る立場で介護事業所の管理・運営を

介護事業所に関わる複数の相談で、「契約違反」「不当解雇」「介護給付金の不正受給」などが寄せられていることから、市民を守りきる立場で、事業所の管理・監督を徹底することを追及しました。

「労働相談など総合相談や支援体制については、それぞれの関係機関、担当と連携をとり指導していく」と答弁がありました。

黒田議員は、サービスを利用されている方やそこで働く方々が不利益を被らないように、是正にむけて早急に対応するよう強く求めました。

請願提出の締め切り＝九月一日午前十時までに
紹介議員の署名を付けて議会事務局に提出下さい

九月議会日程

9月		
1	火	招集日、議案提案
4	金	一般質問
7	月	一般質問
8	火	一般質問
9	水	総務常任委員会
10	木	文教公企常任委員会
11	金	厚生経済常任委員会
14	月	建設常任委員会
15	火	公営企業会計決算審査
24	木	決算上程
29	火	最終日

日本共産党 川西市議団 ニュース

発行
日本共産党
川西市議団

連絡先
市役所控室
TEL740-1111
議員団直通
fax759-1811

議員連絡先
土谷一郎
TEL*fax793-2134
黒田みち
TEL*fax790-3055
住田由之輔
TEL*fax759-4541
大塚寿夫
TEL*fax793-2243

なんでも 生活相談

当番
月：大塚
火：土谷
水：住田
木：会議
金：黒田
市役所
議員控室
10～13時

宣伝・署名
アステ通路
9日、5～6時
9条署名
15日、5～6時
こども・高齢者
医療署名
木曜、5～6時
市会報告
24日5～6時
消費税反対
能勢口西友

大塚議員の一般質問

能勢口駅周辺再開発
破綻した中央北住宅街区整備事業

中央北地区－区画整理事業の進め方・大型店導入問題・財政について

総括し教訓活かせ

1、中央北地区における土地区画整理事業の進め方について

（1）能勢口駅周辺再開発・中央北地区住宅街区整備事業の総括についてお聞かせ下さい。

①９月には公聴会も予定されますが、それまでに詳しい情報を市民に提供し、市民の意見をどのように基本計画に反映するか重要な所と考えます。そこで、３月質問時では総括をされたとお聞きしましたが、その内容を具体的にお聞かせ下さい。

②公聴会や・パブリックコメントで意見が出せる状況をつくることが合意を得る上で重要と考えるが、公表する考えはないかお聞かせ下さい。

（2）公聴会の開き方について地元は勿論、全市民対象に全市域で開くべきと考えますが、どのように考えられているかお聞かせ下さい。

2，中央北地区への大型店導入について

（1）伊丹市にあるダイヤモンシティ（現在はイオンモール伊丹テラス）と同規模の大型店を導入することで活性化を図るとしていることについて

①来客者は新規の消費者の誕生か、従来の消費者の買い物先の変更か、市はどのように理解されているのかお考えをお聞かせ下さい。

②市はイオンモール伊丹テラスの来客調査を入手し分析をされているのか、お聞かせ下さい。

③中央北地区に誘致される大型店の来客者数は１日当たり、何万人で、市内、市外の比率をどのように予測されているのかお聞かせ下さい

④市内の小売業販売額の減少は隣接市の大型店に顧客を奪われていることが原因と考えているのか、阪神間でも共通する所得の減少、少子高齢化による消費の減少が原因と考えるか、お聞かせ下さい。

⑤能勢口駅周辺の商店の状況、空き店舗が多くなっていること、入れ替わりが多い状況について、オーバーストアーが原因と考えるか、近隣市へ流失する消費行動が原因と考えるか、どのように考えられているかお聞かせ下さい。

⑥「まちづくり研究会」で調査研究をしており、そこでのデーターを参考に示しております。

中央北地区に大型店が誘致されると、市内小売業者から１５１億円の売上を奪い、１３７店を閉店に追い込む。こうした調査研究での警告に市はどのように対応されるか、住民との意見交換、調査結果の公表、基本計画素案の検討を深める用意があるか、お聞かせ下さい。

3，財政計画について、10年計画で30％事業を圧縮することになるが、圧縮の内容について具体的にお聞かせ下さい。

●財政部長答弁

事業費が出ないと検討出来ない

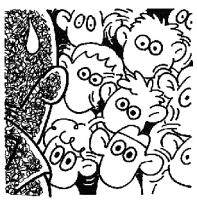
◎１３２億円の総事業費とその内訳事業経費を発表しながら応えることが出来ない

質問に答弁せず紛糾！
議長・・・市長に抗議

答弁に立った部長は、今までの事業の経過を説明するだけで、大塚議員の質問への答弁が何一つありませんでした。

大塚議員は、発言通告で具体的に資料も提出しているにもかかわらず答弁しない、これでは質問を続けられないと抗議しました。

議場は一旦休憩、議会運営委員会が開かれ協議。大塚議員の申し出が認められ、議長が当局に抗議し、答弁をすることを申し入れました。議会再開となりました。



抗議＝再開後＝副市長が答弁

「よかった・良かった」と総括

駅周辺再開発の総括について

●能勢口、玄関にふさわしくなった。交通渋滞解消、住宅供給できた、震災時、再開発していなかったら、１２００戸倒壊していた。にぎわいも出て、土地も上昇、よい時代に進んだ、しかしそれで終わらない、生き物だ、そこで中心市街地活性化で活性化進めている。

副市長の答弁は「これから検討」

●これから作業段階で検討していく。

●集客施設についても、どんなものか決めていない。

●地元に説明しているところ見直しもある、地主の意見もある。

質問を終えて

能勢口駅周辺再開発整備されたが当初計画の３６％、９４億円の市費負担増。そしてオーバーストアで再開発ビル内に空き店舗生まれ、市内商店は９７年から２７０店閉店に。

副市長はよかった・良かったと言いますが。市財政、商店の営業は深刻です。この総括と教訓を生かさず次に開発を進める。一つひとつ事業の総括を行い失敗を起こさないように進めるのは当然と考えますがそれをしない。無責任の極みです。